

【 診療科:消化器外科 】
 【 レジメン登録番号:SG-73 】

〈 XELOX療法(胃癌) 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)									
			1	2	3	4		14	15		21	
オキサリプラチン	130mg/m ²	div	○									
ゼローダ	<1.36m ² 1,200mg/回 1.36～1.66m ² 1,500mg/回 1.66～1.96m ² 1,800mg/回 1.96m ² ≤ 2,100mg/回	p.o.	夕 ← 1日2回 朝・夕食後 → 朝 2週間投与									

【1コース期間: 21 日】

【総コース数:制限なし】

【適応癌種: 胃癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準
※ゼローダ錠適正使用ガイド参照			

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	YDソリタT3 200mL	div(40mL/h)
Rp.2	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(全開で)
	デキサート 9.9mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	オキサリプラチン 130mg/m ²	div(2時間で)
	5%ブドウ糖液 250mL	

【参考文献①: N Engl J Med 2008;358:36-46.】

【参考文献②: Ann Oncol 2006;17:29-34.】

【参考文献③: 切除不能進行・再発胃癌に対するオキサリプラチンの適応拡大について(日本胃癌学会)】

【備考: ゼローダ投与は分2、day1夕食後～day15朝食後

】